

令和2年7月30日

保護者様

神崎市立千代田東部小学校
校長 五反田 康子

盛夏の候、日頃より本校の教育活動に対するご理解とご協力ありがとうございます。6月の終わりに実施しました第1回目の「学校評価」の集計結果について、下記のようにお知らせいたします。集計にあたり、「1：そう思う 2：だいたい思う 3：あまり思わない 4：思わない」のご回答で、「1」と「2」の合計を「A評価」としています。

全般的に、保護者・児童からのアンケート結果は今年度も良好でした。今後も、これらの結果を学校経営に反映させ、保護者の方々に信頼され、子供たちが「元気いっぱい、笑顔を輝かせながら学ぶ」学校づくりに役立てていきたいと思っております。

なお今回は、アンケート全体のA評価を2枚目(両面)に提示しています。あわせてご覧下さい。

1 保護者アンケートで「A評価」が95%以上の項目

- ・学校の様子をよく伝えている(99%)
- ・学校公開を積極的に行っている(99%)
- ・毎日元気に登校している(98%)
- ・分かりやすい授業を行っている(97%)
- ・毎日宿題をしている(96%)
- ・地域の特徴を生かす教育を行っている(96%)
- ・学習習慣の定着(95%)

2 保護者アンケートで「A評価」が85%以下の項目(課題)

- ・決められた学習時間は勉強している(77%)
- ・子供の良いところを見つけている(78%)
- ・家庭での「早寝・早起き・朝ご飯」(84%)
- ・むし歯の治療をしている(85%)
- ・学校からのお便りや、宿題・ノートなどを見ている(85%)

3 児童アンケートで「A評価」が95%以上の項目

- ・朝食を食べる(98%)
- ・友達と協力する(97%)
- ・学校が楽しい(97%)
- ・ノーゲームデーの取組(97%)
- ・千代田の町や人が好き(96%)
- ・粘り強く頑張っている(96%)
- ・無言掃除(95%)

4 児童アンケートで「A評価」が85%以下の項目(課題)

- ・すすんでボランティア活動をしている(63%)
- ・自分には良いところがある(82%)
- ・決まった時間、家庭学習をしている(82%)
- ・早寝(83%)
- ・毎日読書をしている(85%)

今回のアンケートで課題となった項目への対応については、裏面をご覧ください。また、保護者からの「お気づき」欄には、多くのご意見をいただき、ありがとうございました。その内、問題提起されていたご意見については、『白鳥』において、回答させていただいております。

その他に、「授業参観で親子でできることを増やしてほしい。」とのご意見がありました。今年度の現状では厳しいと考えています。今後も、児童の健やかな成長を第一に、新型コロナウイルス感染症の対策も加味し、行事の企画運営を行っていきたいと思っております。ご協力、よろしくお願い申し上げます。

今後、2学期から改善・努力するべき点については、下記のように家庭と学校とで連携しながら、効果的な対策に取り組んでいきたいと思っております。

○ボランティア活動の推進に向けて

保護者へのアンケート「(学校は) ボランティア活動への意欲を高めていますか」での評価は91%と高評価ですが、子供のアンケート「進んでボランティア活動をしていますか」では、63%の回答であります。

この原因は、今回のコロナウイルス拡大防止のための臨時休校や地域行事などの中止が大きく関係していると考えられます。1学期は臨休もあり、PTA活動も含め学校でのボランティア活動ができませんでした。地域行事に絡んだボランティア活動もできなかったと思います。しかし、子供たちの毎週のアルミ缶回収ボランティアは、積極的に取り組むことができていました。

これらの状況を踏まえ、2学期からはボランティア・美化委員会による活動を推進していきます。活動内容としては、「ボランティア月間」でのボランティアパスポートへの取組、ボランティア活動の内容を掲示(紹介)、校内放送でのボランティア活動の紹介等です。

コロナウイルス感染症の拡大が収まり、地域や学校が今まで通りの活発な教育活動ができることを願わずにはられません。

○子供の自尊感情を育てるために

子供のアンケートの「自分には『良いところがある』とおもいますか」のA評価は82%でした。保護者へのアンケートでも「子供の良いところを見つけている」のA評価は78%でした。そこで、子供と保護者の双方への取組として、2学期から以下の活動を行います。

- ・学校全体で各教室において、自分や友だちの良さに気付かせるエンカウンター活動を行う。
- ・「ありがとうカード」「心の木カード」の記入促進をしたり、記入の際の児童本人や友だちの良さを学級全体で伝えたり、確認したりする活動を意図的に行う。

ご家庭でも是非お子さんの良さを見つけて、カードへの記入をしながら、お子さんをどんどん褒めていただきたいと思います。

○家庭学習時間の定着に向けて

保護者アンケートの「毎日宿題をしている」が96%であるにも関わらず、「(子供は) 毎日学年で決められた時間(10分×学年+10分)、家庭学習をしていますか」では、77%となっています。宿題を終えた後の自主学習への取組の充実が必要です。児童へのアンケートでも、「決まった時間、家庭学習をしている」は82%です。そこで、以下の取組も今年度継続して行います。

- ・優れた「自学ノート」を掲示することで啓蒙し、自主的な学習への取組を勧めます。
- ・毎学期の「家庭学習 頑張ろう週間」に取り組み、家庭学習の習慣化を更に推進します。
- ・中学校と連携をしながら、5・6年生において家庭学習の記録を付ける「放課後の生活計画表」作成を行い、自覚的な家庭学習時間の定着に取り組めます。

家庭学習時間の定着や就寝時刻等生活のリズムについては、ご家庭でのご協力やご指導が不可欠です。是非、ご家庭でのお子さんへの声かけをよろしくお願い致します。

2学期末に、第2回目のアンケートを実施します。よろしくお願い致します。